



兵庫支部 NEWS H18 12月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭(TEL&FAX 078-792-6130)
ホームページ <http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono> メール: nagoshihideaki@yahoo.co.jp

講読料 12回1,500円(送料込)

講読のお申し込みは郵便振替

振替口座 00980-2-245822

口座名: 北九州市立大学同窓会兵庫支部

平成18年度兵庫支部忘年会開催—於四川料理「長江」

総勢28名が集い楽しいひと時を過ごした

12月2日(土)午後4時神戸南京街中心部に位置する四川料理「長江」にて、平成18年度の兵庫支部忘年会が開催された。

初めて参加の元田幸治(42商)や、久々の参加となった浜本郷一(39中国)長瀬正春(44商)などを交えて賑やかに楽しい時間を過ごした。

三宅隆志幹事(59中国)が受付・会計を担当するとともに、当日の進行役を務めるなど八面六臂の世話を堪能した。

最後列左から

田副忠亮(45中国)

持永大輔(H13法律)

大村実良(33商)

元田幸治(42商)

佐藤研二(H8法律)

中間列左から

藤田博保(35商)

山田紘昭(44商)

高須ミツ子(会友)

安徳信義(44商)

奇梅(会友)

松山仁(44商)

久芳健二(44中国)

浜本郷一(39中国)

錢谷勘一郎(39米英)

名越英昭(37米英)



中間列(続き)
澤田英憲(44経営)
鷹野哲雄(33商)
二宮慶治郎(38米英)
前列左から
長瀬正春(44商)
河野旺生(36商)
弘埜和子(フリージア)
謝美華(会友)
永翁正臣(41商)
植松久治(44米英)
藤澤一範(38中国)
藤原良一(会友)
最前列
三宅隆志(59中国)

席上、先般開催された三金ゴルフの表彰式が行われ
松山仁三金ゴルフ会長
から優勝した高須ミツ子氏に優勝賞金が手渡
された。また、3位入賞の長瀬正春氏にも賞
金を授与されたが、
準優勝の堀江淳之氏は

2時間半の宴の後、安徳信義幹事長(44商)及び
大村実良副支部長(33商)の締めくくりの挨拶で終了し、二次会会場の「三金会」定例会場のフリージアへと繰り出し夜遅くまでカラオケを楽しんだ。



(優勝した高須氏)

欠席されたため、後日手渡さることになった。

当日の成績は5ページ参照。

(右は3位入賞の長瀬氏)



貴賓保険・医療保険・がん保険
の総合保険代理店

安心の発信基地

大村保険サービス

代表 大村 実良
(昭和33年商学部卒)

652-0897

神戸市兵庫区駅南通3丁目4-1-302

TEL 078-671-7318 FAX 078-671-8316

住みよい住宅造りのお手伝い 【高級木造住宅】
安心と満足をお約束します

S 株式会社瀬戸内ホーム

代表取締役 永翁正臣(41年商学科卒)
土地・建物の売買・仲介、不動産コンサルタント業務
新築・リフォーム・賃貸業
〒671-1103 姫路市広畠区西夢前台6丁目2番地
Tel. (079) 236-0833 Fax. (079) 236-0905

藤田さんおめでとうございます

同窓会活動功労者表彰受賞

10月29日(日)に開催された同窓会において、兵庫支部から推薦された藤田博保氏が同窓会活動の功労者として表彰されました。

同氏は3期6年にわたり会計監査として兵庫支部活動を支えると共に、「歩こう会」を提唱して、初代会長として同会の基礎を築き、現在も会計監査として、「歩こう会」顧問として活躍中です。

功労賞を受賞して

藤田博保(35商)

この度の受賞に際し、私にとってハプニングな出来事が多かった体験をもとに報告します。

10月三金会の議題の中で、同窓会による役員功労賞の候補者選出が取り上げられ、今年その条件を満たすのは藤田の番だと言われた時、真実青天のへきれきの心境でした。

そして同窓会だし、久しぶりに小倉の街を見るのも悪くはないかと気軽な気持ちで新幹線に乗りました。これから起ころう事が想像できずに・・・。

10月29日第56回北九州市立大学同窓会が八幡枝光にある「八幡ロイヤルホテル」で開催されました。まず、初めての総会とは言え一人や二人の旧知の顔を見つけることが出来ると思いきや、ロビーでは見覚えのない顔ばかりで、正直これはいや~な所に来たなどという想いでいた。しばらくして、錢谷支部長、平間評議員と出会い、やっと緊張の解けるのが判る程でした。

次に広い会場に通され最前列中央の席に着いたとたん次のハプニング。それは司会者より突然受賞時兵庫支部が代表として賞を受け取ってもらいたいとの申出がありました。

まず頭に浮かんだのは、何故兵庫支部なのか、他支部含め13名が出席しており、その中で先輩3名も居られるのに、とその場の状況が理解できないままに応諾した次第。

式では各支部より一人づつ名前を呼ばれて壇上に上がり、言われるままに私が同窓会山下会長より感謝状と功労賞と刻まれた楯を代表して受け取りました。

初め13支部の代表としての思いが、その直前になると兵庫支部代表などの考えが強くなり、名に恥じぬ様堂々と受賞することに努め、私ながら大役果たせたと兵庫支部の皆様にご報告させていただきます。

もう一つの出来事は、総会の後の懇親会に移って間もなく、大きなテーブルの真向かいに居た男性から、突然大きな声で「あんた藤田さんじゃないか?」そこで「オレ、オレだよ、松本だよ!」と言われてもさっぱり思い出せない。乾杯の後やっと近づき「どこの松本さんか」と尋ねると「応援団に松本…」と聞いてやつと思いつくことが出来たが、當時黒髪フサフサだったのが、目の前に立っている男性はその痕跡すらなく声を掛けられなければ一会员の出会いに終わっていたことでしょう。

二人で昔話に花が咲き、当時のことがきのうの様に想いだされたり、又、他の参加者との歓談を含め、私には懇親会というより旧友会と呼ぶのがふさわしい会となりました。最後には周りの方々と又の出会いを願ってそれぞれ握手をし散会となりました。

今後共微力ながら兵庫支部の歯車の一つとなり、発展の為尽くして参りたいと考えております。

兵庫支部の皆様ありがとうございました。

関西支部総会に参加して

兵庫支部長 錢谷勘一郎(39米英)

11月12日(日)、低気圧の通過で小雨混じりの新大阪、同窓の永田義彦氏(46商)が総支配人を務める「新大阪ワシントンホテルプラザ」において、関西支部総会が開催されました。今回の総会テーマは「改革と前進そして貢献」。

同窓会本部より岸野幹事長、中川副会長、大学より春山副学長、そして兵庫支部長の私が来賓として出席させていただきました。

大道幹事の司会で始まり、有谷副幹事長の開会宣言校歌斉唱、御堂支部長の挨拶、岸野幹事長、中川副支部長の来賓挨拶と続いた後、関西支部の18年度活動報告、決算報告そして19年度収支予算の承認と5項目に亘る審議が続き、すべての議案が承認され、今井副支部長の閉会の挨拶で、総会は終了した。

御堂支部長の挨拶では、今回62名の参加、本部総会の日程と重なり、本日の開催となり、日程の都合がつかず出席できない方も数名いたとのこと。支部長に就任して2年半が経過した。目標としていた4つの課題について経過報告がなされました。

1. 楽しい同窓会。役員会を当ワシントンホテルの「宝島」で月1回開催。
2. 各県支部の設置。和歌山地区において和歌山地区会として活動を開始した。
3. 女性会員の拡充。現状維持ではあるが、今井副支部長のお蔭で続いている。
4. インターネット、HPの開設。有松副支部長の尽力により良いものにしてゆきます。

そして、今年は現役学生の就職支援の一環として、「大学・同窓会懇談会」が4月22日に兵庫支部の応援も得て開催されました。大学側の熱意と同窓会側の積極的な発言とで、お互いの協力関係が築かれましたとの報告がなされました。

岸野幹事長の祝辞では、大学の変革、特に教授陣の変化が著しい。同窓会としても現役学生に対する支援の充実、変化に対応する施策を実施していく。関西支部のますますのご支援を期待するとの挨拶でした。

中川副会長は、関西支部は支部長以下役員一同が一つにまとまり、明るく、元気がある。まるで古巣に帰って来た様との祝辞でした。

集合写真撮影の後、懇親会が有松副支部長の開宴の辞に続き、春山副学長の熱意ある祝辞、私の兵庫支部20周年記念の広告協賛に対する御礼と祝辞に続き、中村顧問の発声による乾杯で宴が始まりました。

西村幹事が可愛いお孫さんを連れられて「錢太鼓で安来節」を披露。卒年別の自己紹介が平成18年卒の3名から始まり、それぞれが近況報告。今年も有瀬幹事のご配慮による大分県の物産を中心とした景品が用意された「ビンゴゲーム」で大きく盛り上りました。関西支部恒例の総踊りは、御堂支部長が美声を張り上げて唄う「きよしのズンドコ節」「炭坑節」に合わせて、参会者一同が輪になって踊りながら会場を周回しました。

いよいよお別れの逍遙歌となり、万歳三唱と有谷副幹事長の閉宴の辞でお開きとなりました。

来賓の方々を交え二次会は「宝島」でカラオケと歓談で楽しく過ごさせていただきました。

関西支部の皆様に心より感謝するとともに、ますますのご発展をお祈りします。

兵庫支部も頑張ろう。

兵庫支部20周年記念誌編集委員会奮闘記

山田絢昭（44商）

兵庫支部20周年記念誌は、平成18年6月4日の役員会で発刊についての正式承認を経て、完成まで都合7回の編集委員会や直接宏和印刷を訪問しての交渉を数回行い、10月27日に出来上がった。

兵庫支部の今年最大のニュースとして、以下編集委員会の開催と経緯を、携わったものとして感想を記したいと思う。

<編集委員会開催日と内容>

- ・立ち上げ：H18年6月4日

役員会にて20周年記念誌発刊正式決定
編集委員会発足。錢谷、名越、二宮、安徳
川村、松山、山田の7人。

錢谷氏より、幅広く会員より「協賛金」
を集めることができ提案され、20周年記念
支部総会開催案内に「要請文」と振込用
紙を入れて発送することを決定。

- ・第1回：H18年6月23日13時～17時
於新長田ビブレホール

表紙、祝辞、支部沿革、クラブ活動、投
稿等記念誌の概要を決める。当初計画は
32～40ページ、200部、表紙はカラー、
本文はモノクロ。

- ・第2回：H18年7月30日13時～17時
於新長田勤労市民センター

協賛金や広告が予想以上に集まり、ペー
ジ数及びカラーページを増やすことにな
り、本文48ページ、表紙のほかに8ペー
ージをカラーあるいはオールカラーの意
見もでた。表紙のスローガンや、校歌・
逍遙歌の位置が課題になる。

発行部数は300部とし、余剰分は希望
者に2,000円で頒布する事に決定。

この時期から、祝辞のテープ起こしやクラブ紹介
原稿執筆、会員投稿者の原稿をパソコンでの打ち込み、校閲を行い、メールで編集委員相互に送受信し校正を進める。また名越氏は膨大な資料を基に支部活動年表を執筆、錢谷支部長は兵庫支部の動きと、その関連での同窓会本部と社会の動きの年表を執筆

- ・第3回：H18年8月6日13時～16時

於三宮、神戸青少年会館
カラー増やオールカラーは無理との判断
で、最終的に72ページ、表紙（4ページ
分）をカラーにすることで決定。表紙の
レイアウトは安徳氏が担当。

原稿が粗方提出。祝辞の順番や、原稿
の順番などを検討。

- ・第4回：H18年8月20日13時～17時
於三宮、神戸青少年会館

名越氏が集まった原稿全部をレイアウト
し、手作りの冊子にする。それをもとに
読み合わせ、校正を始める。

- ・第5回：H18年8月26日13時～17時
於東灘区民センター

更に読み合わせ・校正を続ける。安徳氏、広告
原稿をスキャン、レイアウトし、広告ページを作
り上げる。

（左は読み合わせ・校正中の編集委員）

- ・第6回：H18年9月2日13時～17時
於三宮、神戸青少年会館



原稿最終チェック、表紙の写真写り、ス
ローガンの揮毫（大村副支部長）、広告
写真や印字の不鮮明さ、顔写真の写りが
悪いことに気付く。

- * 9月6日、宏和印刷を訪問（名越、山田）名越氏
がCDに収めた原稿を持参。写真の写りの悪さは
スキャナの仕方に問題あること、その他専門的な
指摘を受ける。表紙の写真（4点）をはじめ、ス
ローガンの揮毫、顔写真、広告の原稿、兵庫ニュ
ース等の現物を出来るだけ集めることにする。
裏表紙のレイアウトが課題。謹呈の葉200枚も
依頼。背表紙の文字印刷確認。

- * 9月25日、宏和印刷よりゲラ刷り（初稿）を受
け取る（山田）。翌日各編集委員宅に送付し、各
自が校正することになる。安徳氏はインドへ向う
航空機の中で校正。各委員は最終チェックを行
いEメールにて相互に連絡。

- ・第7回：H18年10月7日9時～12時

於新長田勤労市民センター
各自チェックしたゲラを持ち寄り、最終
校正。裏表紙レイアウト確定。

- * 10月12日、宏和印刷へ最終校正したゲラ刷り
を届け、19日最終ゲラ刷りを取りに行く。
最終ゲラ刷りに対するOKの承認を錢谷支部長か
ら得て宏和印刷へ連絡。27日午前中までに製本
が完了するよう依頼（山田）。

- * 10月27日午後1時、錢谷支部長、名越氏、
山田氏3者が宏和印刷を訪問し、出来上がったば
かりの記念誌300冊を受け取る。

- * 10月28日、全国支部長会議に出席の錢谷支部
長から各支部長に無料配布すると共に、同窓会本
部役員および大学関係者・図書館にも配布。
協賛者・広告協賛者、記念支部総会出席者および
無支部県連絡所代表者6名に宅急メール便にて
発送（名越）。

<感想>

たまたま、私が出版社に勤務していると言うことで
記念誌担当幹事を仰せ付かってしまった。

私は本を売ることが仕事であるため、編集の細かい
作業や苦労には全く体験がなかった。勿論、間接的に
知っていたが・・・。この程度の本を作るのに、こ
んなに手間隙が掛かるとは正直思わなかった。まさに
素人集団での本作りであったと思う。

この記念誌作り、約3ヶ月半で出来上がったのは、
7人の編集委員が夫々の立場や個性を發揮してチーム
ワーク良く動いた賜物であったと思う。何の得があ
るか？真夏の暑い盛りに何度も集まり、終わってから
はその都度ビールを飲み、侃々諤々と議論した。



最後まで全員が一所懸命に「完成させること」に腐心した。

N氏はずっと編集を引っ張って行かれた。膨大な資料は同窓会兵庫支部と20年間、どっぷり浸かっていたから現存するのだと思うが、それにもすごい。パソコンの原稿配信や校正スピードが速い。又パソコンに対する知識も豊富で最後は、印刷会社と直接やりとりされていた。走りすぎの感がしないでも無かったが、N氏なくしては記念誌は出来ていたなかったであろう。

A氏は何でも出来る。仕事柄、そののかも知れないがパソコンを駆使しての表紙や広告のスピーディなレイアウトは見事の一言。広告を、人脈を駆使して集めるのも早い。採集校正も飛行機の中で行うなど、責任感も強く常に何かを追い求めないと気がすまないのか、同期だがすでに私の1.3倍の人生を生きているように思える。

M氏は少々むらがある。文句もある。元々スローモーなのか大物なのか、原稿も一番遅く、挿入するのにヤキモキさせられた。編集委員会では時々大きな声で物申し、皆注目する。押し出しは抜群である。

K氏は毎回編集委員会では、静かであった。兵庫支部20年の歴史とともに歩んで来たのだが、あまり物申さない。委員がどうすれば良いか困っているとき、静かに理路整然と発言し決めてしまう、そう言う感じだった。

N氏は本当に私利私欲の無い人で、何時も委員会の会場を予約したり、飲み物を準備したり、毎回下準備に奔走していただいた。本当によく気がつき、困っているときは何でも相談できた。また過去からの写真を豊富に蓄積されており、記念誌へ掲載することが出来た。

Z氏は立場上色々な局面で、大きな視野で迷い無くずばりと発言し、方向性を示していただいた。この記念誌が兵庫支部会員の「礎」になること、つまり会員相互が知っておくべき基礎知識が盛り込まれている記念誌であり、それを共有化して支部活動が行われ、又今後に続く人たちが、それを継承発展させるべきだと言われている。全くそのとおりだと思う。

私も編集委員会では色々と下働きをしたが、同窓会のような何の打算もない集団で何かの「目標」に向って、グループで進んで行くことの楽しさ、心地よさを感じている。

兵庫支部月例会11月「三金会」

11月17日(金)午後6時から「フリージア」にて開催された。

出席者：錢谷勘一郎(39米英)大村実良(33商)安徳信義(44商)山本信司(37米英)前原賢作(40商)元田幸治(42商)藤田博保(35商)二宮慶治郎(38米英)川村進(44米英)松山仁(44商)名越英昭(37米英)大岡一成(会友)以上12名、(敬称略・順不同)



冒頭に錢谷支部長から20周年記念誌完成の報告と支援・協力に感謝の言葉があり議事に入る。

報告事項

1. 全国支部長会・本部総会出席報告

10月28日・29日に開催され、錢谷支部長が出席した。支部長会では、同窓会会費徴収方法の見直し、支部長会の役割見直しなどが協議され、総会では、藤田博保会計監査が同窓会活動功労者表彰を他の被表彰者の代表として受領した。

なお、10月1日現在の兵庫支部会員名簿受領、会員総数は713名となっている。

2. 関西支部総会出席報告

11月12日(日)に開催され、錢谷支部長が出席した。詳細別掲

3. 忘年会進行状況について

出席予定者15名、欠席通知者9名、未返の人達に出席勧誘を手分けして進めるに

4. 同好会活動報告

*三金ゴルフ：11月4日兵庫CCにて開催。

12名参加。優勝高須ミツ子(別掲)

*囲碁の会：8月から始まった第10回リーグ戦は12月で終了予定。

*歩こう会：11月例会箕面で紅葉狩り。参加7名

5. 久芳氏の住居表示変更報告あり

協議事項

1. 忘年会準備打ち合わせ

当日の準備品・役割について打ち合わせ

出席者確定は11月30日までとし、出席勧誘を進める。

その他

来年1月14日役員会開催予定。併せて活性化委員会も開催予定。

九州大学ラグビーリーグ戦

北九大一部昇格ならず

9月から始まった平成18年度九州大学ラグビーリーグ戦では、北九大はII部リーグ戦に参加し、5勝1敗1分勝点28で2位となり、I部リーグ戦第7位の鹿児島大との入れ替え戦に臨んだが22-52で残念ながら昇格することが出来なかった。

II部リーグ戦では、九州産業大が全勝で初優勝をしている。リーグ戦結果は下記の通り。

9月23日(土) 北九大26-26東和大

10月1日(日) 北九大51-0熊本大

10月14日(土) 北九大81-5西南大

10月21日(土) 北九大55-17久留米大

11月5日(日) 北九大62-0沖縄国際大

11月19日(日) 北九大10-22九州産業大

11月26日(日) 北九大34-15九州国際大

入れ替え戦

12月2日(土) 北九大22-52鹿児島大

(II部2位) (I部7位)

投稿大歓迎

皆様のご投稿を待っています
旅行記、随筆、自分史、短歌、俳句、川柳、写真等
あるいは本紙に対する御意見・御感想、何でもOK

広告大歓迎

掲載料：1/10頁、1回500円
お申し込みは6回分3,000円で御願いします

年頭所感ご寄稿お願い

平成19年丁亥年の年頭に当たって、皆様の目標なり決意なり、同窓生への挨拶をご寄稿願います。
1月10日までに名越まで。Tel. & Fax 078-792-6130

高須美津子氏初優勝 第26回秋季三金ゴルフ

平成18年度秋季三金ゴルフは、秋晴れの爽やかな絶好のゴルフ日和に恵まれた11月4日(土)裏六甲に位置する兵庫カンツリークラブに12名の参加者が集い、和やかな雰囲気の中、それぞれが優勝を目指して、午前9時4分久々に参加された馬場清氏のティーショットでスタートし、真剣な戦いが始まった。

今回から、新しく三金ゴルフ会会長に就任した松山仁氏(44商)が世話役となり、朝のミーティングの指揮をとったり表彰式の進行役を務めたりとご苦労様でした。



(スタート前のミーティング)

午後3時過ぎには全員がホールアウトし、軽食を取りながら表彰式を行い、優勝は高須美津子氏が初の栄冠に輝き、準優勝はベテランの堀江淳之氏、3位には長瀬正春氏が入賞し、松山会長からそれぞれ表彰と賞品を受領。以下は各参加者の第一ショット。



馬場清氏、長瀬正春氏、堀江淳之氏、松山仁氏



久芳健二氏、河野旺生氏、安徳信義氏、謝美華氏



高須ミツ子氏、永翁正臣氏、山田紹昭氏、井上隆令氏

第26回三金ゴルフ成績表 於兵庫GC

参加者名	卒年学科	グロス	パティ	ネット	順位
高須美津子	ゲスト	111	36	75	優勝
堀江淳之	32米英	103	24	79	準優勝
長瀬正春	44商	98	18	80	3位
馬場 清	31米英	110	27	83	4位
永翁正臣	41商	97	13	84	5位
安徳信義	44商	99	15	84	6位
松山 仁	44商	104	20	84	7位
井上隆令	ゲスト	101	13	88	8位
河野旺生	36商	104	14	90	9位
謝 美華	ゲスト	109	19	90	10位
久芳健二	44中国	115	16	99	11位
山田紹昭	44商	126	25	101	12位
ニアピン	堀江、久芳、安徳2	トラン	久芳、安徳		

日頃の練習の成果が出ました

優勝者：高須美津子氏談

北九大同窓会兵庫支部の皆様へ

昨日(12月2日)の忘年会ではゴルフの表彰式をしていただき、皆様からお祝いの言葉をいただき誠に有難うございました。

11月4日に開催された三金ゴルフでは、幸運にも優勝させていただき有難うございました。

最初に参加させていただいたのは、昨年3月に四国徳島への一泊ゴルフ。その時は突然の積雪、雨、強風寒さと、天候に恵まれず、成績はさんざん不満足の不満足の連続でした。

今年に入り、暇を見つけては練習場に通い、自分でこうでもない、ああでもないと真剣に取組みました。

ゴルフに絶好の季節が過ぎ、今年も残り少なくなった秋のゴルフ大会で、やっと日頃の成果が現れ始めました。プレッシャーに弱い自分に冷静にプレーすることを心がけました。そしてやっと目標を達成出来たことは、皆様方のご声援の賜物と感謝しています。

何時もゴルフに同行して記録写真を撮影していただいている名越様、厳しいアドバイスをしていただいている安徳様、幹事の松山様、ご一緒にいた永翁様、いつも行事の案内や集合写真を送って下さる二宮様、ゴルフを勧めていただいた河野様、どうも有難うございます。

北九大同窓会兵庫支部の皆様方、ご健康にご留意されて、来年も良い年をお迎え下さい様心からお祈り申し上げます。

愛田幾也(かずや)後援会新年会お知らせ

「三金会」8月例会に出席して美声を披露され、20周年記念誌に広告協賛された、神戸市出身の歌手愛田幾也(かずや)さんの後援会(あじさい会)主催で、新年会が開催されますのでご案内します。

記

日時：平成19年1月20日(土)

12時～

場所：クオリティ・ホテル神戸

(前) ホテル・ゴーフル神戸

ポーアイ「市民広場」下車3分

Tel. 078-303-5555

会費：11,000円

申込先：大村実良(33商)

Tel.078-671-7318

Fax.078-671-8316

あじさい会

神戸市垂水区坂上通1-1-23

Tel.078-753-7429



第127回歩こう会11月例会

箕面紅葉狩り

安徳信義(44商) 記

JR明石発7時19分新快速、阪急・三宮乗換え
7時40分特急乗車、十三乗換、8時35分箕面着
勝尾寺まで7キロの行程。

明石を出たときは未だ薄暗く、天中には雲は無かつたが、藤田リーダーが駅前でミーティングをやっていく途中から雲行きがおかしくなり、ぽつぽつと雨が降り出し、話は中断して傘を用意していない人は駅前のコンビニへ傘を買いに走る。

二宮会長は、山浦さんのご主人と六甲山全山縦走に挑戦で欠席、参加者は藤田、河野、安徳、ゲスト参加の大岡、岡本、山浦、加藤の各氏。六甲山の雨模様が気に懸かる。

駅前には登山グループがあちこち集合し、その中には約30名のゴミ袋と火箸を持ったボランティア集団もいる。

9時30分出発。登山道に入り紅葉の天婦羅の実演販売・紅葉饅頭などが沿道の両側の土産物屋に並ぶ。右手に箕面(みの)川の清流をゆったり泳ぐ鯉を見下ろしながら大岡氏(大可笑)詠める。

白と黒鳥鬻うろして川の鯉



約1時間して箕面滝が現れる。滝前には

滝の上水現れて落ちにけり 後藤夜半

「神戸のホトトギス派の俳人、戦前の全国名所俳句募集句瀧の部第一位」の句碑がある。

滝の右手を上ると一目千本の紅葉が現れる。(右)
結果的には、ここで見た紅葉が一番色付いていた。
後2週間後位が見ごろだろう。滝の飛沫と小雨が混じって舞っている。



秋時雨箕面イオンに深呼吸 大可笑

後半分の道程に

もう一寸頑張れと声掛く紅葉かな 山浦さん

意味深長の

待ちわびてわけ入り過ぎの秋時雨 大可笑

ここで安徳(思案亭)の戯れ句

忘年会場所を問われて長考し

11時30分勝尾寺到着。

落ち朴葉足を乗せても未だ余り 思案亭

寺前の売店で勝ちダルマと紅葉饅頭のお土産を購入する。雨がやまず近くの屋根付きの休憩所で昼食をとる。靈芝入りの焼酎で身体を温めしばしの休憩。

一時間後、旧参道で帰路につくもいきなり338段(山浦さんカウント)の階段。エンジン全開で全員難なくクリア。

箕面の町並みが見渡せる高台の阪急バス停外院(げいん)13時50分発に乗り、箕面駅に到着。

山浦さんご主人はリタイア、二宮さんは続行の連絡があり。果たして結果は?完走を祈るのみ!

平成19年元旦初日の出と初詣

「歩こう会」恒例となった初日の出ウォークと初詣は、下記の通り実施されます。多数のご参加をお待ちしています。

記

日 時: 平成19年1月1日午前6時50分

集合場所: ポートライナー神戸空港駅改札出口

初日の出を迎える場所: 神戸空港ターミナル屋上

初 詣: 生田神社

ご参考: ポートライナー三宮駅から神戸空港駅まで

所要時間 16~18分

三宮駅発 午前6時10分、20分、30分
のいずれかをご利用下さい。

出欠連絡先: 二宮慶治郎(歩こう会会長)

Tel. & Fax. 078-851-1875

E-mail:ninom406@skyblue.ocn.ne.jp



(神戸空港に着陸する飛行機 一 二宮氏撮影)

本年度のご利用有難うございます。よいお年を!

兵庫支部月例会『三金会』会場

毎月第三金曜日午後6時~8時

すなっく

フリージア

神戸市中央区北長狭通2-5-1
タイシンサンセットビル6F
電話078-392-2466

